

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_適用版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDG+(V2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)JR向日町周辺地区第一種市街地再開発事業 施設建築物	階数	地上38F、地下0F
建設地	京都府向日市森本町野田の一部及び寺戸町久々根の一部	構造	RC造 一部鉄骨造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	1,298 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・集合住宅・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年7月 予定	評価の実施日	2025年6月30日
敷地面積	4,867 m ²	作成者	株式会社アール・アイ・エー
建築面積	3,163 m ²	確認日	2025年6月30日
延床面積	48,816 m ²	確認者	株式会社アール・アイ・エー

外観パース等
尚を無印併行るときは
シートの様式を添付してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 67%
③上記②以外のオンサイト手法 67%
④上記③オフサイト手法 67%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 3.3**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.4**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>JR向日町駅前に建設される住宅棟、駅ビル棟、駐輪場棟で構成された建築物である。大部分を占める住宅棟は京・長岡京をイメージした空間とし、空地部分の緑化やZEH-M Ready相当の省エネ性能の確保により、環境への配慮に努めている。</p>	
<p>Q1 室内環境 ・大部分を占める住居部分は日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級5を満たす計画とし、快適な室内環境を整えるよう努めた。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) ・空地部分を積極的に緑化し、緑による良好な景観形成、及び生物環境の保全に配慮している。</p>
<p>LR1 エネルギー ・断熱性能の高い建材を採用し、建物外皮の熱負荷抑制に配慮している。</p>	<p>LR3 敷地外環境 ・ライフサイクルCO₂排出率を参照値より抑制している。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される